

錦小学校の史料見学と講演会 レポート



山口家住宅 主屋の土間



和田充弘さん

朝 錦のまちをたんけん

河口慧海の学んだ寺子屋・清学院～築400年近い山口家住宅あたりまで、線香・刃物なども訪ねるウォークでした。観光ボランティアさんやお店の方と話がはずみ、お土産も買って、雨でも楽しい探訪になりました。

市立町家歴史館が整備され、市民のまちづくり活動がすすみ、町並みに変化が始まっているなど感じました。



清学院 寺子屋清光堂

午後 錦小学校史料見学と講演会

「わたしたちのまち資料室」に展示された豊富な史料を見学した後、錦小学校栗山榮蔵校長先生と6年担任の吉岡先生から、「今の錦小学校の地域学習・平和学習」報告をしていただきました。

和田充弘さんの講演は、「昔の錦小学校・・・調査からわかった教育・学校・子どもたち」明治時代が中心でした。専門的で難しい内容もありましたが、深く広いテーマがあることをあらためて確認しました。参加者から、すばらしい史料の研究への期待の声も寄せられています。

錦小学校や泉陽高校の先生、松井一覺さん・山口敬さん・松田光男さんら地元の歴史を証言される方々、堺市立中央図書館の「堺メモリー」メンバーなど30人が参加されました。

市民が協力し、文化・教育関係など堺市の調査再開へ、大事なステップになるでしょう。



栗山校長先生

歴史を実感 今後が楽しみ・・・いただいた感想から

○ゆっくりまちを訪ねたのは初めてで、堺の文化を感じました。伝統産業を支えている人たちに会えてよかったです。

○なかなか緑のない堺の街だったのですが、興味深く、また奥も深い街だなと思いました。めずらしい史料を見せていただき、ありがとうございました。

○錦小の史料、校長先生のお話、和田先生のお話、みなよかったです。また堺のことを勉強したいと思いました。

○まちたんけん・市小学校出身ですが、住んでいながら知らない所があり、楽しめました。特に山口家が気に入りました。

史料見学 ・昭和初期の写真がなつかしく思いました。極楽橋の写真が特によかったです。

講演会 ・堺には、明治6～17年(1873～1884)自由な教育があったことを初めて知りました。こんな時代に戻れたら、高校教員として何ができたかと思い、今の教育とどうしても比べてしまいます。校長先生が教科書を作っていたことは驚きです。



史料見学会